

特集

学校をアピールする！

学生確保のためにできること

学校の魅力をアピールするためのさまざまな方策 雑賀美智子

専門学校におけるオープンキャンパスの重要性 拝原優子

課程変更に向けて改めて教育理念を打ち出す 奈良育代／大池明枝

准看護師に進学を勧めるための広報 鈴木邦子

大学急増時代の学生確保のための広報活動 濱名 篤

高校生による進学先選定の現状——高校側から言えること 田口正男

コンサルタントから見た看護専門学校のアピール法 北里 淳

【連載】

「書く力」でステキな看護師をつくろう・4 味木由佳

九州・沖縄からの風 学生が綴る看護への想い・7 大津りさ／馬場彩夏

実習の経験知 育ちの支援で師は育つ・11 新納美美

ナイチンゲール伝・13 茨木 保

Mail From USA ——『JNE』を読み、世界の看護教育の流れを知る・39 杉本敬子

編集後記

◎編集室ツイッター <http://twitter.com/KANGOKYOIKU>

●専門看護師制度が検討され始めた頃、「保健師を地域看護専門看護師に」「助産師を母性看護専門看護師に」したらいいのではないかと、漠然と考えていました。看護師をベースに専門に特化した業務を行うというイメージだったからです。今回の法改正で、資格取得のためのカリキュラムが、大学4年間で組まれる必然性がなくなった以上、保健師は看護師のアドバンス資格の側面が強まりました。であるならば、資格を乱立させるよりは、今ある資格と統合するほうが、納まりがよいように思うのです。

●とはいえ、現状がそうでないなら、今の段階でベストを尽くすしかありません。今回の連続特集では、看護教育では地域看護学についてもっと広範囲に学ぶことが、保健師教育では活動の専門化をより進めることが求められていると感じました。先生方の今後の積極的な取り組みに期待します。……大野

●今回の連続特集では、視点や役割の違いから基礎教育のあり方について議論がなされました。時代とともに変化する看護職への要求、それに伴い改正される諸制度に対応しながら教育に当たることの難しさを思います。●そんななか特に印象深かったのが、「学生にこう育てほしい」という教員の強い願いでした。学生の個性を尊重し、社会の要請に応えることは大切です。ただこれらは、個々の教員に「こうしたい」という熱意があって初めて実現されるのだらうと感じました。●サッカー日本代表の監督も務めたイビチャ・オシム氏が、新人選手の両親にかけた言葉です。「息子さんを『最後まで諦めずに走る子ども』に育てましたか？ もしそうでなければ期待をしないほうがいいでしょう。もしそうなら、私が責任をもって育てます」。指導者としての「願い」が凝縮されたセリフとしてご紹介しました。……加藤

看護教育 第53巻 第6号 2012年6月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan

1部定価 1,470円(本体1,400円+税5%) 2012年・年ごめ予約購読料(増大号を含む12冊)

冊子のみ 16,250円, 冊子+電子版(個人) 19,250円, 冊子+電子版(共有) 21,700円, 電子版/個人 16,250円,

電子版/共有 18,800円(いずれも税込, 送料弊社負担)

発行: 株式会社医学書院 代表者: 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23 販売部 TEL: 03-3817-5657

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776 メールアドレス: kankyou@igaku-shoin.co.jp 担当: 加藤・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつと事前に, (社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/12/¥250/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは, 1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には, 筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

『看護教育』

バックナンバーのご案内

【月刊】1部定価1,470円(本体1,400円+税5%)
年間購読 好評受付中!
電子版もお選びいただけます。

Vol.53 No.5

2012年5月
特集

地域看護学と公衆衛生看護学 Part1

看護学生が学ぶ地域看護学再考

保健師助産師看護師法と養成所指定規則の改正により、大学における保健師課程教育の見直しがなされ、長年続いてきた看護師と保健師両方の受験資格を同時に得られる体制に終わりが告げられました。これからは、保健師資格を得るためには、現行の専攻課程同様に、本当に保健師になりたい人が学ぶ状況が期待されます。

ここで改めて、看護学生が学ぶ「地域看護学」と保健師学生が学ぶ「公衆衛生看護学」について、その内容を見直すよい機会にもなるのではないかと考えました。

今月と来月の連続特集では、看護教育と保健師教育の二面から、その内容と今後の展開についてさまざまな立場からアプローチしてみたいと思います。

今回は、連続特集全体をふまえた座談会で現状を確認した後、看護師として身につけておくべき「地域看護学」の内容とはどのようなものなのかに焦点をあて、看護教育の内容充実のきっかけとなる提言と報告をご紹介します。

contents

- 座談会
いま地域看護学と公衆衛生看護学を考える
看護学生が学ぶこと、保健師学生が学ぶこと
……………岡本玲子・岩本里織・尾ノ井美由紀・
草野恵美子
- 看護学生が学ぶ地域看護学とは
……………佐伯和子
- 「看護師が行う地域看護活動」の視点から
見た必要な教育内容
……………山本真由子
- 看護師と保健師の協働を視野に入れた
看護基礎教育を
「保健師」とは何かを改めて考える …… 村中肇子
- 看護専門学校で教える地域看護学としての在宅看護論……………熊野こう
- 統合カリキュラム教育を行う専門学校の取り組み……………池西静江



Vol.53 No.4

2012年4月
特集

平成23年度教務主任養成講習会を振り返る

旧厚生労働省看護研修研究センターにおける看護教員養成課程及び幹部看護教員養成課程修了者は、現在、看護師等養成所の中核となって養成所の教育の質の改善に力を発揮しています。センターが閉鎖された後も、当然養成所の教育の中核となる教員を養成する必要はあります。そこで、平成23(2011)年度から、これまでの看護教員養成講習会の目的と内容を改め、「看護教員に関する講習会」として、専任教員および教務主任養成講習会の2つの講習会が開かれることとなり、平成23年度に福岡県が教務主任養成講習会を開催しました。

今回の特集は、終了した平成23年度の講習会を振り返り、その意義や課題を探ると同時に、今後の都道府県での開催および受講を推進する参考としていただきたく、組まれたものです。

なお、52巻10号の焦点「ガイドラインに基づいた教務主任養成講習会開催の経緯と期待」および同12号の焦点「教務主任養成講習会の講義・演習指導担当者からみた意義」も併せてご覧ください。

contents

- 座談会
教務主任養成講習会を受講する意義と評価
福岡県教務主任養成講習会の成果をふまえて
……………島田千恵子・鎌田久美子・黒田喜美子・
江川万千代・荒川直子・西村由紀子
- 平成23年度教務主任養成講習会の意義
看護学教育課程開発に焦点をあてて
……………西村由紀子
- 平成23年度教務主任養成講習会の意義
看護学教育課程開発演習の実際
「へたない看護師を育成するケアリングカリキュラム」
……………前川礼子・石松賀世子・長田晶子・
出口由美・馬崎雅子・山内美千代
- 平成23年度教務主任養成講習会の意義
看護学教育開発演習に焦点をあてて……………大池美也子
- 平成23年度教務主任養成講習会の意義
修了後の受講生の想いから……………黒田喜美子
演習で身をもって知った「自分との戦い」……………村上由紀
明確になった自校と自己の課題へのチャレンジー考えるスイッチをONに……………古賀幸子
看護基礎教育への夢をもち続ける……………岡村君香
コラム 平成23年度教務主任養成講習会を終えて……………清岡佳子



【2012年3月号 (Vol.53 No.3)】

特集 **災害看護教育に
生きたシミュレーションを
震災に焦点をあてて**

【2012年2月号 (Vol.53 No.2)】

特集 **私はこうして学生と向き合ってきた
日々出会うさまざまな悩み**

【バックナンバーのご注文について】

■ vol.51 No.7 以降のご注文は、お近くの書店、または医学書院販売部にお申し込みください。
医学書院 販売部 TEL:03-3817-5659

■ vol.51 No.6 以前のものについてのご注文は、下記宛にお願いいたします。
(株)東亜ブック TEL(03) 3985-4701 FAX (03) 3985-4703
E-mail: st@toabook.com URL:http://www.toabook.com

●バックナンバーの詳しい目次は、小社WEBサイト <http://www.igaku-shoin.co.jp> でご覧ください。



医学書院

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

【販売部】TEL: 03-3817-5657 FAX: 03-3815-7804

E-mail: sd@igaku-shoin.co.jp <http://www.igaku-shoin.co.jp> 振替: 00170-9-96693

携帯サイトはこちら



消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。